

「遠隔」から「対面」へ

～ T-baseで得た知見を還元する ～

1

北海道札幌西高等学校教諭
木村 郁夫

2

発表の動機

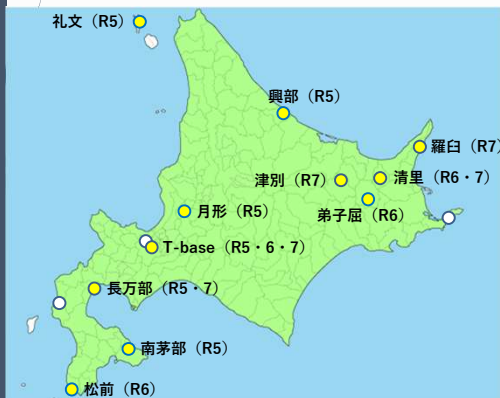
遠隔授業担当者実践協議会での説明 (R5.3.17 有朋高校にて)

- ICTスキルを身に付け、他校に還元することが本センターのミッションである。
- 不断の授業改善。
- 生徒とのふれあいを大切にする。

対面に生かせる遠隔授業とは？
(T-base勤務時に課した、自身への問い)

3

T-baseでの授業配信経歴



- R5 数学B 2単位5校
全て単独配信
- R6 数学I 3単位3校
清里と松前は合同配信
数学A 2単位2校
全て単独配信
- R7 数学III 3単位4校
長万部と津別、清里と羅臼はそれぞれ合同配信
数学C 2単位3校
全て単独配信

いずれも、1コマ50分

4

今年度の概要



- 1年 数学I 2単位2クラス
1年 数学A 2単位2クラス
1年 数学II 2単位2クラス

いずれも、1コマ65分
I・A・IIは直列進行

授業スピードは、T-baseと比べて約1.5倍(50分換算)。扱う内容の深さを加味すると、実質的には**2倍以上**。

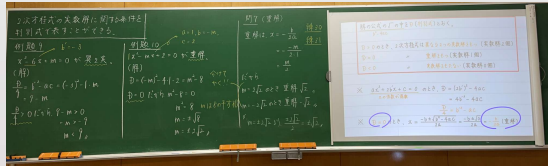
5

授業実践 1 (Goodnotes 5 による板書計画)

T-baseでの目的：板書スペースの補完



札幌西での目的：速習のための補助



6

授業実践 2 (Google classroomやYoutubeによる動画配信)

T-baseでの目的：雪害や列車運休等で、登校できない生徒の対応。



札幌西での目的：高体連参加のため、公欠した生徒の対応。



7

授業実践 3 (Google スプレッドシートによる授業アーカイブ)

T-baseでの目的：既習事項の整理。欠席者対応。困ったときの拠り所。

期	日	時	科目	単元	項目	小項目	授業ノート
1	4/9	5/8	数学Ⅲ	第1章	数と式	1. 多項式	R03 003.pdf
2	4/15	5/14	数学Ⅲ	第1章	数と式	2. 多項式の加法と減法および乗法	R03 004.pdf
3	4/14	4/14	数学Ⅲ	第1章	数と式	3. 関数	R03 005.pdf
4	4/15	4/15	数学Ⅲ	第1章	数と式	4. 関数	R03 006.pdf
5	4/16	4/16	数学Ⅲ	第1章	数と式	5. 関数	R03 007.pdf
6	4/20	4/20	数学Ⅲ	第1章	数と式	6. 関数	R03 008.pdf

札幌西での目的：復習の習慣化。授業の補完。予習の促進。

期	日	時	科目	単元	項目	小項目	授業ノート
1	4/9	5/8	数学Ⅲ	第1章	数と式	1. 多項式	R03 003.pdf
2	4/15	5/14	数学Ⅲ	第1章	数と式	2. 多項式の加法と減法および乗法	R03 004.pdf
3	4/14	4/14	数学Ⅲ	第1章	数と式	3. 関数	R03 005.pdf
4	4/15	4/15	数学Ⅲ	第1章	数と式	4. 関数	R03 006.pdf
5	4/16	4/16	数学Ⅲ	第1章	数と式	5. 関数	R03 007.pdf
6	4/20	4/20	数学Ⅲ	第1章	数と式	6. 関数	R03 008.pdf

8

授業実践を通して

成果

- ① 今のところ、授業スピードと扱う内容の深さを両立できている
→ ただし、初の定期考査を終えて、軌道修正の必要も。
- ② 授業内でスプレッドシートを活用する雰囲気が出てきている
→ ただし、授業外での使用状況は、今のところ限定的。

課題

- ① 成績不振者の対応
→ 精神面でのケアも同時進行で。自信を持たせる声かけ。
- ② 生成AIの活用
→ 授業内外問わず、個別最適なアプリ開発を。